

R01 年度 (2019年)
SSH第Ⅱ期5年目の活動

4～7月

◎「校内科研費」(5月1日) ①

今年度から科学部の研究活動を助成する制度をつくりました。校長先生に研究をプレゼンした物理・化学・生物班の4件に対して総額25万円の研究費が支援されました。

◎「山口県生徒環境講座」(6月9日) ②

3年目になる山口県環境講座の第1回目が開催され、山口県下10校から49名の生徒が参加し、京都大学の吉岡先生の講義から環境を学ぶ意味や方法を学びました。

◎「科学技術リテラシーⅡ中間発表会」(7月3日) ③

2年次理数科の課題研究の中間発表会がポスターセッション形式で開催され、1年次理数科も参加しました。活発な質疑応答を通じて互いに大きな学びを得ました。

8～11月

◎「SSH理数中学生体験講座」(8月1日) ④

主に県内中学3年生94名がSSHの体験講座を受講しました。

◎「SSH生徒発表会」(8月6～8日)

神戸市で開催されたSSH最大のイベントに4名が発表参加しました。

◎「山口大学体験学習」(8月8日・9月2日) ⑤

医・理・農学部の体験学習に合計42名の生徒が参加しました。

◎「SSH地学巡検」(8月13・14日、9月19日)

1、2年次59名が秋吉台におけるフィールドワーク等に参加しました。

◎「山口県生徒環境講座・屋久島」(8月20～23日) ⑥

県内8校から40名の高校生が参加して、屋久島で開催された環境講座が開催されました。樹齢1000年の屋久島杉など、地元とは異なる自然の中で互いに協力しながら水質調査や植生調査を行いました。

◎「広島大学附属高校発表会」(11月15日) ⑦

県外高校におけるポスターセッションに2年次理数科が挑戦しました。

12～3月

◎「科学技術チャレンジ(JSEC)」(12月7日) ⑧

科学部物理班がAI研究を論文投稿し、1次審査、2次審査を経て東京台場で開催された最終選考に進み、見事全国第9位に表彰されました。

◎「マレーシア海外研修」(1月4～9日) ⑨

1年次生徒20名が事前学習を経て、マレーシアのマラヤ大学等との交流会やクアラルンプールにおけるフィールドワークに参加しました。海外での科学を体感し「人生が変わった」など大きな学びを得ました。

◎「校内課題研究会」(2月3日)

2年次理数科生徒が課題研究をまとめて口頭発表しました。活発な質疑が行われ、得られた気づきは研究の仕上げと最終論文に生かされます。

◎「山口県生徒環境フォーラム」(2月9日) ⑩

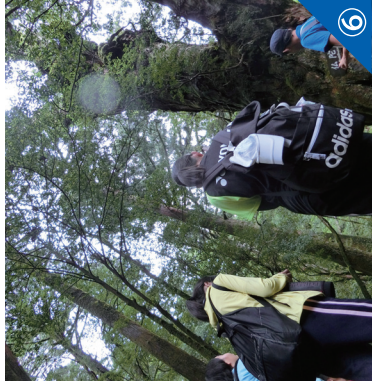
3年間にわたった環境講座の集大成として、参加した県内中学校、高校の生徒48名が学びをまとめて口頭やポスターで発表しました。これまで関わっていただいた大学の先生方や企業の方も参加し、様々な意見交換を行い、最後にはさわしい盛大な発表会となりました。



①



②



③



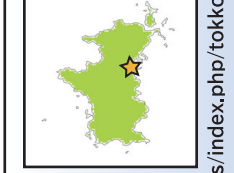
④



⑤



⑥



理科科	40名
普通科	240名
3学年	840名
【進路実績】	
国公立	180名



やまぐちけんりつとくやまこうとうがっこう
山口県立徳山高等学校 理数科・普通科
所在地 〒745-0061
山口県周南市鐘楼町2-50
連絡先 Tel. 0834-21-0099
Fax 0834-21-0198

<http://www.tokuyama-h.yasn21.jp/bcms/index.php/tokko>

スーパーサイエンスハイスクール

Super Science Highschool

2020



令和2年度～令和6年度 第Ⅲ期指定

山口県立徳山高等学校